

平成 30 年度認定看護管理者教育課程

【ファーストレベル】

【セカンドレベル】

募集要項

1. ファーストレベル

開講期間	平成 30 年 9 月 4 日 (火) ~ 11 月 30 日 (金)
研修日数	29 日間
開講日	原則週 3 日
定員	80 名
募集期間	平成 29 年 7 月 1 日 (日) ~ 7 月 17 日 (火) 必着
決定通知	平成 30 年 7 月下旬

2. セカンドレベル

開講期間	平成 30 年 5 月 30 日 (水) ~ 8 月 24 日 (金) [実践経過報告会] 平成 31 年 2 月 7 日 (木)
研修日数	33 日間
開講日	原則週 3 日
定員	30 名
募集期間	平成 30 年 4 月 1 日 (日) ~ 4 月 16 日 (月) 必着
決定通知	平成 30 年 4 月下旬



公益社団法人栃木県看護協会

	ファーストレベル		セカンドレベル	
教育理念	多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族及び地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供する事をめざし、一定の基準にもとづいた看護管理者を育成し、社会環境の変化に柔軟に対応した看護サービスを提供できる看護管理者の資質と水準の維持向上に寄与する事により、保健医療福祉に貢献する。			
教育目的	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護専門職として必要な管理に関する基礎知識・技術・態度を習得する。 2. 看護を提供するための組織化並びにその運営の一端を担うために必要な知識・技術・態度を習得する。 3. 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析する能力を高める。 		<ol style="list-style-type: none"> 1. 第一線監督者または中間管理者に求められる基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。 2. 施設の理念ならびに看護部門の理念との整合性をはかりながら担当部署の看護目標を設定し、その達成をめざし看護管理過程が展開できる能力を高める。 	
教科目	看護管理概論(15)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 看護管理の概要 2) 看護管理に必要な基礎知識 3) 看護管理者の役割と活動 4) 労働者として学ぶ労務管理の基礎知識 	看護組織管理論(45)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 組織マネジメントの基本理論 2) 組織の意思決定と変革 3) 組織文化 4) 組織分析(組織診断) 5) 看護ケア提供方式の構築 6) 看護組織のナレッジマネジメント 7) コンフリクトマネジメント
	看護専門職論(30)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 看護専門職の役割と機能 2) 看護実践における倫理 3) 看護の社会的責務と法的根拠 		<ol style="list-style-type: none"> 1) 人材を育てる看護 2) 看護人事・労務管理 3) 人材を活かす看護マネジメント
	ヘルスケアシステム論(15)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 我が国におけるヘルスケアシステムの構造 2) 保健医療福祉の動向 	人的資源活用論(45)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 保健・医療・福祉サービス提供組織の仕組みと連携 2) 施設環境のマネジメント 3) 安全管理 4) クオリティマネジメント 5) ヘルスケアサービスへの情報活用とマネジメント
	看護サービス提供論(30)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 看護サービスの概要 2) 問題解決看護サービスの質 	ヘルスケアサービス管理論(45)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 保健・医療・福祉サービス提供組織の仕組みと連携 2) 施設環境のマネジメント 3) 安全管理 4) クオリティマネジメント 5) ヘルスケアサービスへの情報活用とマネジメント
	グループマネジメント(30)	<ol style="list-style-type: none"> 1) グループマネジメントの基礎理論 2) 看護チームのマネジメント チーム医療と連携 		<ol style="list-style-type: none"> 1) 我が国における社会保障と医療経済 2) 看護サービスにおける経済性
	人材育成論(15)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 人材育成の基礎知識 2) 人材育成の方法 	医療経済論(30)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 我が国における社会保障と医療経済 2) 看護サービスにおける経済性
	看護情報論(15)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 医療・看護情報の概要 2) 看護情報の倫理的側面と対応 3) 看護実践に活かす情報管理 	統合演習(15)	統合演習

応募の手引き

	ファーストレベル	セカンドレベル
開講期間	平成 30 年 9 月 4 日 (火) ～11 月 30 日 (金) 内 29 日間	平成 30 年 5 月 30 日 (水) ～8 月 24 日 (金) 平成 31 年 2 月 7 日 (木) 内 33 日間
会場	栃木県看護協会研修センター	
定員	80 名	30 名
応募資格	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本国の看護師免許を有する者。 2. 看護師免許を取得後、実務経験が通算 5 年以上ある者。 3. 管理的業務に関心があり、管理的業務に従事することを期待されている者。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本国の看護師免許を有する者。 2. 看護師免許を取得後、実務経験が通算 5 年以上ある者。 3. 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に 1 年以上就いている者。
提出書類	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受講申込書 (様式 1) 2. 小論文 テーマ： 日々の業務の中であなたが問題だと感じていること、改善したいことは何ですか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受講申込書 (様式 2) 2. ファーストレベル修了書のコピーまたは勤務証明書 (様式 3) 3. 小論文 テーマ： あなたは看護管理者としてどのような看護管理を行いたいですか。その為の自部署の現状分析を行い取り組むべき課題を述べてください。
	<p>※様式は栃木県看護協会の WEB サイトからダウンロードしてください。 www.t-kango.or.jp → トップページ → 様式ダウンロード</p>	
	<p><原稿規定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パソコンの文書作成ソフト (Microsoft Word 等) を使用すること。 ・ フォントは MS 明朝体 10.5 ポイント、字数は 800 字以上 1,000 字以内であること。 ・ 本文の前に右寄せで施設名・職位・氏名を記載すること。 ・ 原稿は横書きとし、A4 用紙 1 枚に印刷すること。 	
応募期間	平成 30 年 7 月 1 日 (日) ～7 月 17 日 (火) 必着	平成 30 年 4 月 1 日 (日) ～4 月 16 日 (月) 必着
応募方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修管理システム (WEB システム) でお申込の上、別途ご提出書類一式を角型 2 号封筒に入れ、<u>応募課程名・応募者氏名を明記の上、簡易書留</u>で郵送してください。 ・ 封筒下部に「○○ レベル研修申込書在中」と<u>朱書き</u>してください。 	
応募先	<p>〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町 3337-1 とちぎ健康の森 4 階 公益社団法人栃木県看護協会 教育研修課 認定看護管理者教育課程担当宛 [Tel] 028-625-6141 [Fax] 028-625-8988 [E-mail] kyouiku@t-kango.or.jp</p>	

	ファーストレベル	セカンドレベル												
選考方法	1. 書類および小論文で審査を行う。 2. 小論文は以下の評価基準にそって評価する。 <小論文の評価基準> <table border="1" data-bbox="368 383 1362 1178"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>評価の視点</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>課題の理解</td> <td> 1 論点が課題に対応している 2 論旨が一貫している </td> <td>30点</td> </tr> <tr> <td>思考力</td> <td> 1 専門用語や概念の解釈が適切である 2 事実や経験を概念化することができる 3 洞察や共感に基づいて事象の理解を深める事ができる 4 問題意識を持って批判的に考える事ができる 5 先見性を持って批判的に考える事ができる 6 理論や概念を事実に適応し分析することができる 7 多面的な考察を統合して判断する事ができる 8 今後の課題が主体的に選択できる </td> <td>40点</td> </tr> <tr> <td>論述能力</td> <td> 1 文章が明確である 2 文章が平易である 3 文章が論理的に構成されている 4 適切な日本語表現である 5 読みやすい </td> <td>30点</td> </tr> </tbody> </table>		項目	評価の視点	配点	課題の理解	1 論点が課題に対応している 2 論旨が一貫している	30点	思考力	1 専門用語や概念の解釈が適切である 2 事実や経験を概念化することができる 3 洞察や共感に基づいて事象の理解を深める事ができる 4 問題意識を持って批判的に考える事ができる 5 先見性を持って批判的に考える事ができる 6 理論や概念を事実に適応し分析することができる 7 多面的な考察を統合して判断する事ができる 8 今後の課題が主体的に選択できる	40点	論述能力	1 文章が明確である 2 文章が平易である 3 文章が論理的に構成されている 4 適切な日本語表現である 5 読みやすい	30点
項目	評価の視点	配点												
課題の理解	1 論点が課題に対応している 2 論旨が一貫している	30点												
思考力	1 専門用語や概念の解釈が適切である 2 事実や経験を概念化することができる 3 洞察や共感に基づいて事象の理解を深める事ができる 4 問題意識を持って批判的に考える事ができる 5 先見性を持って批判的に考える事ができる 6 理論や概念を事実に適応し分析することができる 7 多面的な考察を統合して判断する事ができる 8 今後の課題が主体的に選択できる	40点												
論述能力	1 文章が明確である 2 文章が平易である 3 文章が論理的に構成されている 4 適切な日本語表現である 5 読みやすい	30点												
受講決定	選考方法に基づき、認定看護管理者教育運営委員会の審議を経て受講者を決定します。													
受講料	会員：150,120円 非会員：285,120円 ※修了審査料を含みます。	会員：212,760円 非会員：401,760円 ※修了審査料を含みます。												
修了要件	1. 各教科目の所定の時間数の4/5以上の出席がある。 2. 各教科の科目レポートでC判定以上の成績を収めている。 <科目レポート> ・各科目のすべての講義が終了後、下記のレポートを作成し、提出する ・テーマは講義中または講義が終了した時点で科目評価者が提示する。													
	グループマネジメント論／看護管理概論／看護情報論／看護専門職論／ヘルスケアシステム論／看護サービス提供論／人材育成論	看護組織管理論／人的資源活用論／医療経済論／ヘルスケアサービス管理論												

	ファーストレベル	セカンドレベル
修了要件	<p><評価方法></p> <p>1. 受講後提出されたレポートは、科目評価者が評価を行う。 【評価基準】 課題の理解 30 点 思考力 40 点 論述能力 30 点 【評定基準】 A : 80 点以上 B : 79～点 70 点 C : 69 点～60 点 D : 59 点以下 ※C 以上を合格とする</p> <p>2. 修了要件を満たした者には、認定看護管理者教育運営委員会の審査により了承された後、栃木県看護協会長から「修了証明書」を発行する。</p> <p><科目レポート再提出について></p> <p>1. D 評価で不合格通知を受けた者は、通知を受けて 1 ヶ月間以内にレポートを再提出し再評価を受けることができる（※但し 1 科目 1 回限りとする）なお、再審査料は 1 科目につき 3,240 円とする。</p> <p><修了要件を満たせなかった場合></p> <p>1. レポートが提出できなかった者は、該当科目のレポートを次年度のみに提出できる。 2. レポート再提出の結果 D 評価の者は、該当科目を次年度のみ再受講できる。 3. 出席時間数が規定に満たなかった者は、該当科目を次年度のみ受講できる。尚、科目再受講に関しては日程・費用等を含めて別途相談する。</p>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習カード・評価レポート等でパソコンを使用します。 （台数に制限はありますが、受講生が使用できるパソコンは準備しています。） ・ 提出された書類および納入された受講料は返還できません。 ・ 書類に不備がある場合は受理しないことがあります。 ・ 応募期間以外に届いた応募書類は受理できません。 ・ 個人情報の取り扱いについて、当協会の個人情報保護規程に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。研修会のお申込に際して提供された個人情報は研修会に伴う書類作成・発送に用い、この利用範囲を超えて個人情報を取り扱うことは致しません。 ・ 開講及び内容について変更がある場合は、栃木県看護協会の Web サイトに掲載します。 ・ 日本看護協会出版会「看護管理学習テキスト 1～8 巻・別巻」を参考図書として使用することがあります。 ・ 日程の詳細は後日（4 月以降）ホームページでお知らせします。 【※土・日・祝日にも講義が入ることがあります】 ※講義日程は変更になることもありますのでご了承ください。 ・ 研修センター駐車場・滝の原駐車場をご使用の場合は、駐車料金がかかります。 	